2021年度
マンスリーレポート No.84

3月3日、理事長から教職員に特別手当(新型コロナ対応特別一時金)の支給が通知された。第3学年の臨床医学CBTはK-CAMELLIAが一斉操作で不調を生じ、午後から冊子で実施した。

3月4日、第2学年の基礎医学CBTはK-CAMELLIAが復旧せず、午前中に冊子で実施した。

3月5日、福岡県まん延防止重点措置の終了(3/6)に伴い、コンサルタント会開催に伴う学生の学内立ち入りが許可された。

3月7日、教務委員会が開催され、PCCE部会の報告で山田が資料を使って説明し、柏木がK-CAMELLIAの不調と半導体不足によるIR機器導入の遅延について説明した。

3月8日、久留米大学入学試験(一般後期一次)が行われ、柏木と山田が参加した。

3月10日、第5学年の総合医学CBTはK-CAMELLIAが復旧しておらず、冊子で実施した。九州大学模擬患者拡大研修会が開催され、模擬患者3名がオンラインで参加し(1414教室)、山田がファシリテーターを担当した(Web)。

3月11日、14時46分、東日本大震災11年追悼式に合わせてセンターで黙祷を行った。医学科卒業式・学位記授与式が筑水会館で行われた(105名が卒業、保護者は遠隔配信を1502教室や学外で視聴)。

3月14日、K-CAMELLIAの不調について、柏木が情報システム室・担当業者と協議した。大学病院の災害レベルがⅡに下がり、COVID-19感染拡大防止取組みの一部が緩和された。

3月15日、AR技術を用いた次世代型シミュレーションの開発(科研費)について、今年度の成果をセンターで議論した。片山が学会発表(3/20)の予演を行った。臨床技能統括実習の班分けやローテーションについて、山田・片山・塚本さん(教務課)が協議した。

3月16日、久留米大学入学試験(一般後期二次)が行われ、柏木が参加した。第116回医師国家試験結果が発表され、全体の合格者(9,222人)と合格率(91.7%)は変化がなく、本学の新卒は受験者105人、合格者90人、合格率85.7%(全国95.0%、私立95.2%)、既卒は受験者30人、合格者15人、合格率50.0%(全国54.0%、私立61.3%)であった。柏木がK-CAMELLIA不調の原因を究明し、改善策を計画した。新学期に向けた通知があり、第1学年～第4学年は対面授業(２教室分散/座席指定/出席確認)、第5学年～第6学年は学内での対面実習かオンライン実習、学友会活動は自主練習/自主活動(許可制)となった。

3月17日、教務委員会が開催され、進級判定のあと、国家試験結果に関する意見交換があり、柏木が形成的評価による学習成果のフィードバックと学習支援の重要性を述べた。『教務ニュース』が発行され(教務委員会、第103号)、安達の「臨床実習と臨床研修」、柏木の「学修支援の重要性」が掲載された。

3月18日、柏木が卒業試験に関するアンケートを医学教育学会「ユニットの会」に配信した。教授会議で進級判定が審議され、第1学年8人、第2学年13人、第3学年5人、第5学年12人の留年が決定した(第4学年13人、第6学年11人を含めて全学年で62人)。山田と片山がウェビナー「さまざまな『学習・学修できない』と、その支援」(岐阜大学)に参加した(Web)。片山が臨床研修医オリエンテーション(4/5)の打合せ会議に出席した。

3月19日、山田が「脊椎と神経を語る会」(国際医療福祉大学)に参加した(Web)。

3月20日、片山が第17回日本医学シミュレーション学会学術集会(杏林大学)で「仮想現実空間内の医学教育に役立つ計測システムの開発」を発表した(Web)。山田が京都大学FCME「現場で働く指導医のための医学教育学プログラム 基礎編」の打合せに参加した。

3月22日、山田が新型コロナワクチン接種(地域住民対象)の予診を担当した(3/24も)。片山が心臓腹部超音波検査トレーニングシミュレータの導入に対応した。

3月25日、片山が堀之内助教(産婦人科)と母体蘇生講習会(J-CIMELS)を準備した。
3月26日、医学部SP会が開催され、山田がOSCE公的化に向けた標準模擬患者認定制度について説明した。片山が母体蘇生講習会(J-CIMELS)のシミュレータ使用を支援した。
3月28日、教育1号館にセキュリティシステムが導入され、土日祝日も時間外出入口を名札で開錠して入館できるようになった。
3月29日、片山が樫原助教・橋口助教(呼吸器外科)と臨床実習のトレセン使用に関する打合せを行った。
3月30日、卒業時アンケートの集計が終わり、教育評価委員会で意見交換を行った。
3月31日、クリニカルスキル・トレーニングセンター会議が開催され、片山が今年度の使用実績と新規導入シミュレータを報告した。柏木が大学病院職員の出退勤管理システム(スマホによる勤務時間簡易記録ツール)を独自に作成した(通称ワクレコ←work record)。

＊クリニカルスキル・トレーニングセンターの利用状況　＊は土日
・VR内視鏡シミュレータ・トレーニング（消化器外科医師）
3/1・3/4・3/8・3/11・3/13＊・3/15・3/17・3/18・3/22・3/24・3/29・3/31
・ドライボックス内視鏡手術トレーニング（消化器外科医師）
3/1・3/8・3/11・3/13＊・3/17・3/24・3/29・3/31
・VR内視鏡手術シミュレータ・トレーニング（消化器外科医師）
3/1・3/24・3/29
・VR 内視鏡シミュレータ・トレーニング（消化器内科医師）3/4
・教育用写真撮影（病棟看護師）3/1
・病棟学習会（病棟看護師）3/15
・救急蘇生演習（病棟看護師）3/18
・ロボット支援下手術シミュレータトレーニング（泌尿器科医師）3/2・3/7・3/17
・ロボット支援下手術シミュレータトレーニング（呼吸器外科医師）3/29
・母体救命法講習会（日本母体救命システム普及協議会：J-CIMELS）3/26
・臨床研修医オリエンテーション打ち合わせ会議（臨床研修センター）3/18
・クリニカルスキル・トレーニングセンター会議（谷脇センター長）3/31

文責：安達洋祐